



市内で最も広い栽培面積を誇る米

秋には水田を黄金色に染め上げます



▲5月中旬に八千代市 神野で撮影

米は、市内で最も広く栽培されている農産物で、栽培面積は梨の5倍以上にもなります。栽培されている主な品種はコシヒカリで、ほかにも、ふさこがね、ミルククイーン、もち米や酒米、酪農家を使う飼料用米などが作られています。

水田に植えられ、そよ風に揺れる小さくか弱い稲。陽を浴びて力強く育ち、秋には田んぼ一面を黄金色に染め上げます。

今号の紙面から

- ◆6月定例会の日程……………2
- ◆避難所生活、そのときに……………2・3
- ◆特別定額給付金が支給されます……………4
- ◆八千代市医師会から新型コロナウィルス感染症について……………5

新型コロナウイルスに関する電話相談窓口

■いずれかの症状がある人は「帰国者・接触者相談センター」へ
 「帰国者・接触者相談センター」習志野健康福祉センター(習志野保健所) ☎(475)5154 ☎(475)5122 平日午前9時～午後5時。時間外は音声案内に従ってください。

●息苦しさ、強いだるさ、高熱等の強い症状のいずれかがある
 ●高齢者や妊婦、糖尿病、心不全、呼吸器疾患(COPD等)の基礎疾患がある人、透析を受けている人、免疫抑制剤や抗がん剤等を用いている人で、発熱や咳などの比較的軽い風邪の症状がある ●発熱や咳など比較的軽い風邪の症状が続く場合(症状が4日以上続くときや、強い症状と思う場合は必ず相談を。解熱剤などを飲み続けなければならない人も同様) ※小児は、小児科医による診察が望ましく、帰国者・接触者相談センターやかかりつけ小児医療機関に電話などで相談してください。帰国者・接触者相談センターに相談した結果、新型コロナウイルス感染症の疑いがある場合には、専門の「帰国者・接触者外来」を紹介します。複数の医療機関を受診することは控え、マスクを着用するほか、手洗いや咳エチケットの徹底をお願いします。

■そのほかの電話相談窓口(緊急事態宣言の状況により変更あり) ▼心配な症状が出た時の対応やPCR検査についてなど
 千葉県電話相談窓口 ☎0570(200)613(土日祝含む24時間) ▼国内の発生状況、政府の対策、症状に関する事など
 厚生労働省電話相談窓口 ☎(0120)565653(フリーダイヤル)、土日祝含む午前9時～午後9時。 ☎03(3595)2756(聴覚に障害のある人や電話相談が困難な人)

▼感染の予防に関する事など 市保健センター健康づくり課電話相談窓口 ☎(483)4646 ☎(482)9513。土日祝含む午前8時30分～午後8時 ▼外出自粛要請や休業要請に関する事 緊急事態措置千葉県電話相談窓口 ☎043(223)2674。平日午前9時～午後5時 ▼八千代PCRセンター、市内の公共施設の休館情報、保育園などの対応、給付金などの働く方・くらしの支援、納税猶予に関する事などは、八千代市のホームページを確認してください

新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐための行動をお願いします

新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐとともに、これまでの努力を無駄にしないためにも、引き続き手洗いの徹底や「密閉」「密集」「密接」の「3つの密」を避けるなど、新型コロナウイルスに「うつらない、うつさない」よう協力ください。

また、不特定多数の人が集まるイベントなどは、中止・延期になる場合があります。今号の広報やちよに掲載しているイベントなどもホームページや主催者へ問い合わせ、最新の情報を確認してください。